



**2014年6月14日  
第41回 定時株主総会  
事業報告**

**ぴあ株式会社**  
PIACORPORATION

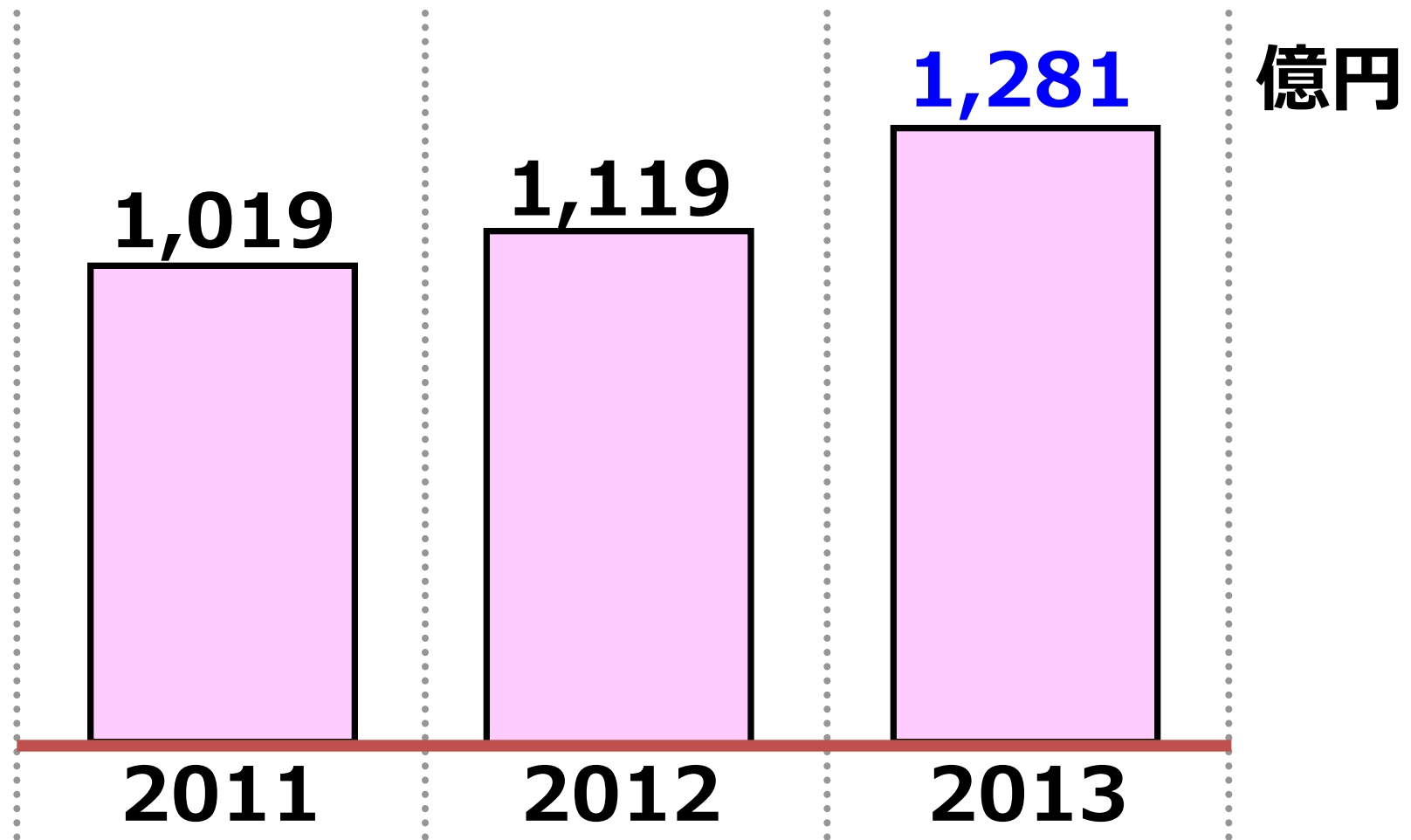
1. 2013年度 概要
2. 2013年度 業績
3. 市場とビジネスモデル
4. 主な取り組み
5. 2014年度 計画

- ▶ **1. 2013年度 概要**
- 2. 2013年度 業績
- 3. 市場とビジネスモデル
- 4. 主な取り組み
- 5. 2014年度 計画

# 1.2013年度 概要 ①売上



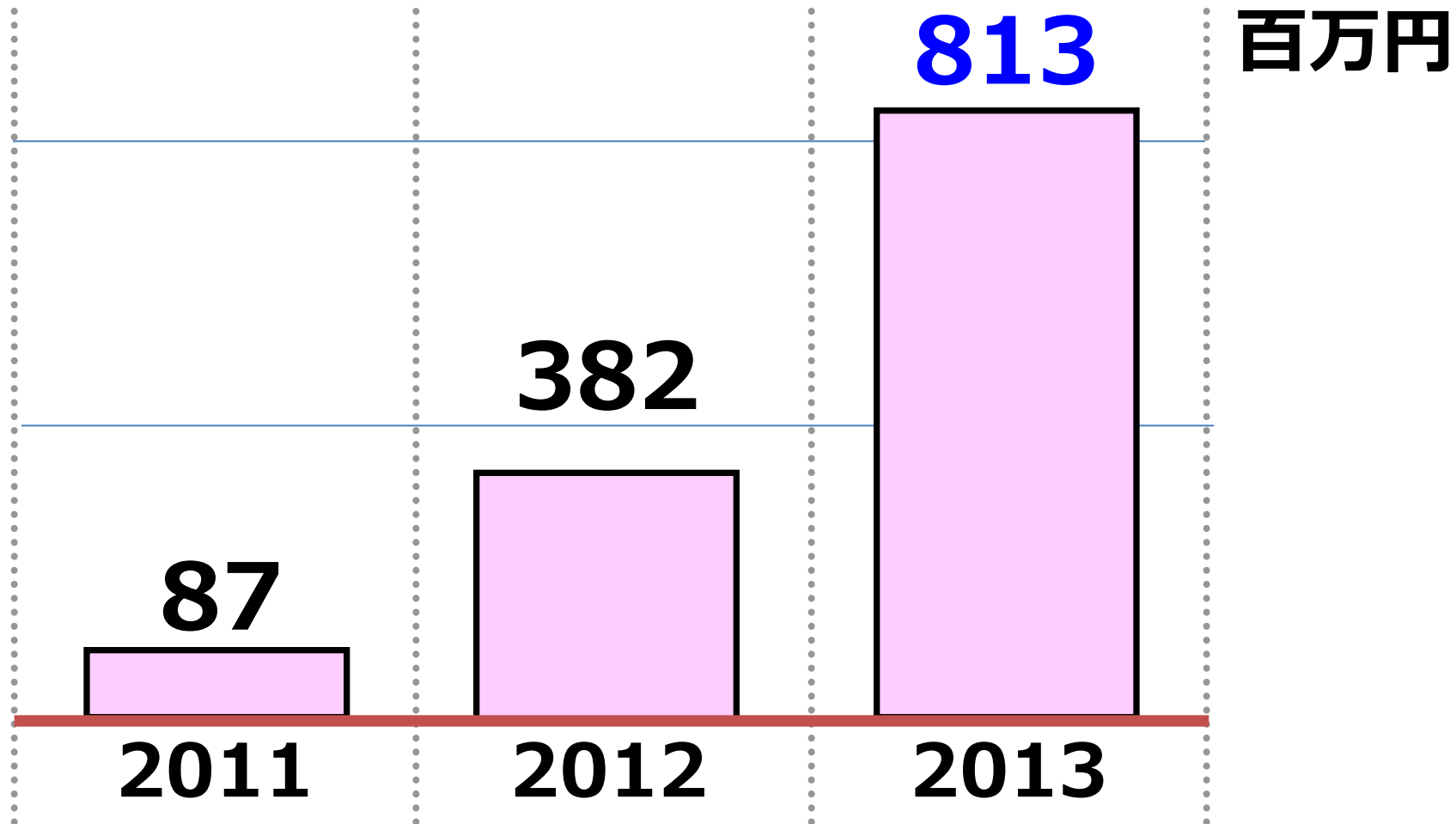
**増収** 過去最高の1,281億円（3期連続更新）



# 1.2013年度 概要 ②当期利益



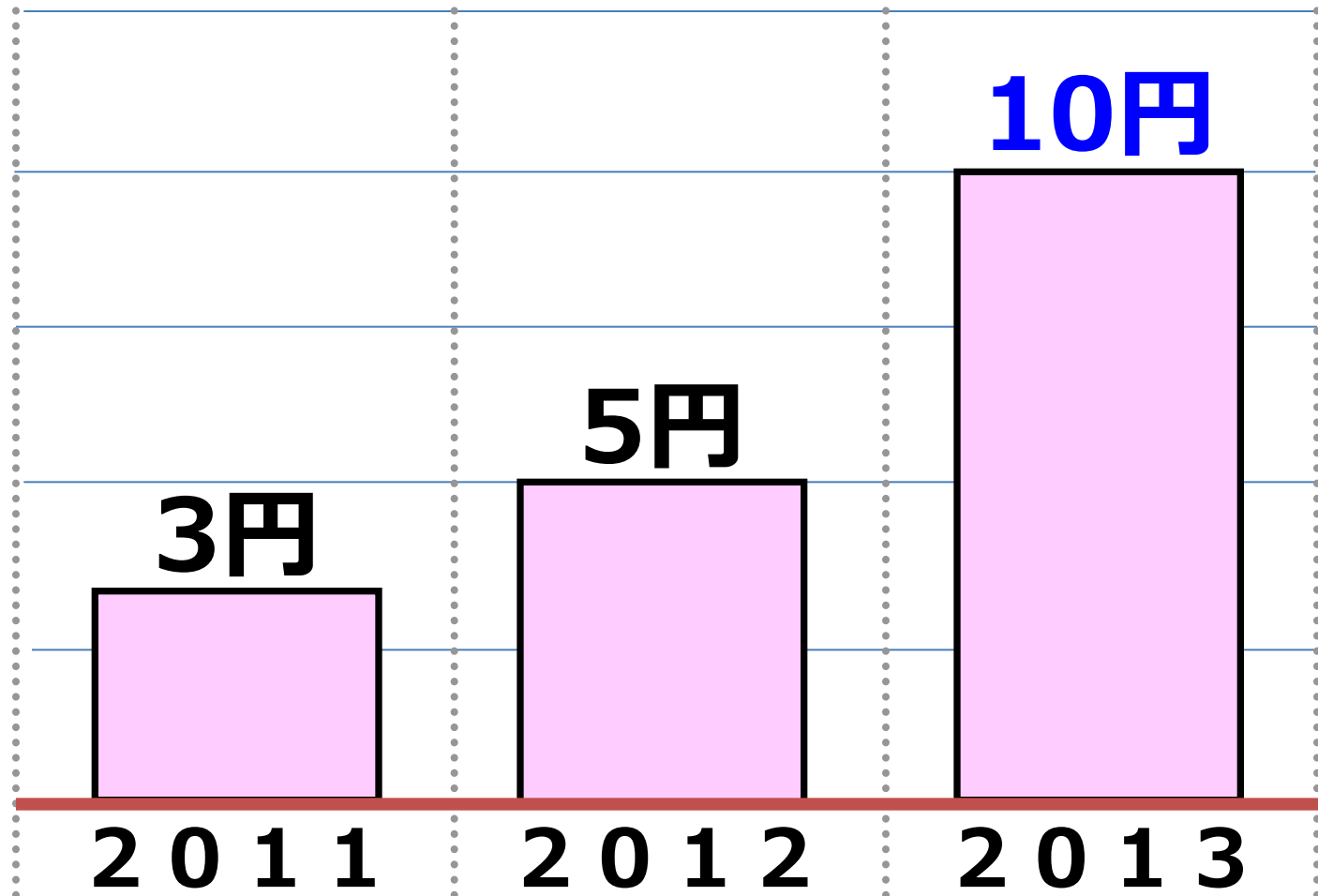
## 増益 過去最高益に迫る利益額



# 1.2013年度 概要 ③配当



## 増配 1株当たり5円の増配実施



## 増収増益の要因

- 1) **ライブエンタメ市場**  
: 音楽・演劇・スポーツ・レジャー市場好調継続
- 2) **インターネットでのチケット販売**  
: スマートフォン専用サイト中心に大幅伸長
- 3) **主催興行**  
: 大型の主催興行の成功
- 4) **アライアンス戦略の進展**  
: KDDI株式会社との業務提携の成果
- 5) **コスト** : チケットシステムの減価償却費が減少

1. 2013年度 概要
- ▶ 2. 2013年度 業績
3. 市場とビジネスモデル
4. 主な取り組み
5. 2014年度 計画



## 2.2013年度 業績① 予想差



当社も主催参画した大型来日興行の成功に加え、インターネットでのチケット販売が好調に推移し、売上高・各利益額は、期初予想を大きく上回って着地

### 【連結】 業績予想との比較

単位:百万円

	期初予想	修正予想	実績	期初予想差
売上高	110,000	120,000	128,138	+18,138
営業利益	600	800	899	+299
経常利益	600	800	899	+299
当期純利益	500	700	813	+313

## 2.2013年度 業績② 前年差



チケット販売サービスが大型興行を中心に音楽・演劇・スポーツ・レジャーなど様々なジャンルで好調に推移。インターネットでのチケット販売はスマートフォン専用サイトの利用率の高まりとともに大幅に伸長。

### 【連結】前年との比較

単位:百万円

	前年度	2013年度	前年度差
売上高	111,950	128,138	+16,188
営業利益	380	899	+518
経常利益	350	899	+548
当期純利益	382	813	+430

## 2.業績③ 連結損益計算書



単位:百万円

	【2012年度】	【2013年度】	【前年度差】
売上高	111,950	128,138	+16,188
売上原価	102,854	117,502	+14,593
差引売上総利益	9,096	10,636	+1,540
※販管費	8,715	9,737	+1,021
営業利益	380	899	+518
経常利益	350	899	+548
特別利益	8	4	▲3
※特別損失	121	178	+56
税引き前当期純利益	237	725	+488
法人税等及び少数株主利益	▲145	▲90	+56
当期純利益	382	813	+430
包括利益	390	823	+433

## 2.業績④ 連結貸借対照表



単位:百万円

資産の部		
	【2012年度】	【2013年度】
※ 現預金	18,983	16,292
売掛金等	13,486	14,437
商品等	79	110
その他	1,363	1,868
流動資産：前年度比1,204減少		
流動資産	33,912	32,708
有形固定	310	322
無形固定	1,112	1,199
投資その他	1,148	975
固定資産：前年度比 75減少		
固定資産	2,571	2,496
資産合計	36,484	35,204

負債の部		
	【2012年度】	【2013年度】
流動負債：前年度比1,311減少		
流動負債	30,472	29,161
固定負債	1,671	1,028
負債合計	32,144	30,190
純資産の部		
資本金	4,239	4,239
資本剰余金	402	402
※ 利益剰余金	▲269	472
自己株式	▲61	▲61
他包括利益	▲13	▲88
少数株主持分	43	46
純資産合計	4,340	5,014
負債純資産合計	36,484	35,204

## 2.業績⑤ 連結キャッシュ・フロー



	【2012年度】	【2013年度】	【前年度差】	単位:百万円
税引き前当期純利益	237	725	+488	
減価償却費	1,261	519	▲742	
売上債権の増減	▲465	▲950	▲485	
※仕入債務の増減	3,233	▲2,169	▲5,402	
その他	▲322	825	+1,147	
利息・税金等	▲51	▲230	▲179	
営業キャッシュ・フロー	3,892	▲1,280	▲5,172	
無形固定資産の取得	▲319	▲544	▲225	
その他	▲124	▲51	+73	
投資キャッシュ・フロー	▲444	▲595	▲151	
財務キャッシュ・フロー	▲324	▲814	▲490	
キャッシュの増減	3,126	▲2,690	▲5,816	

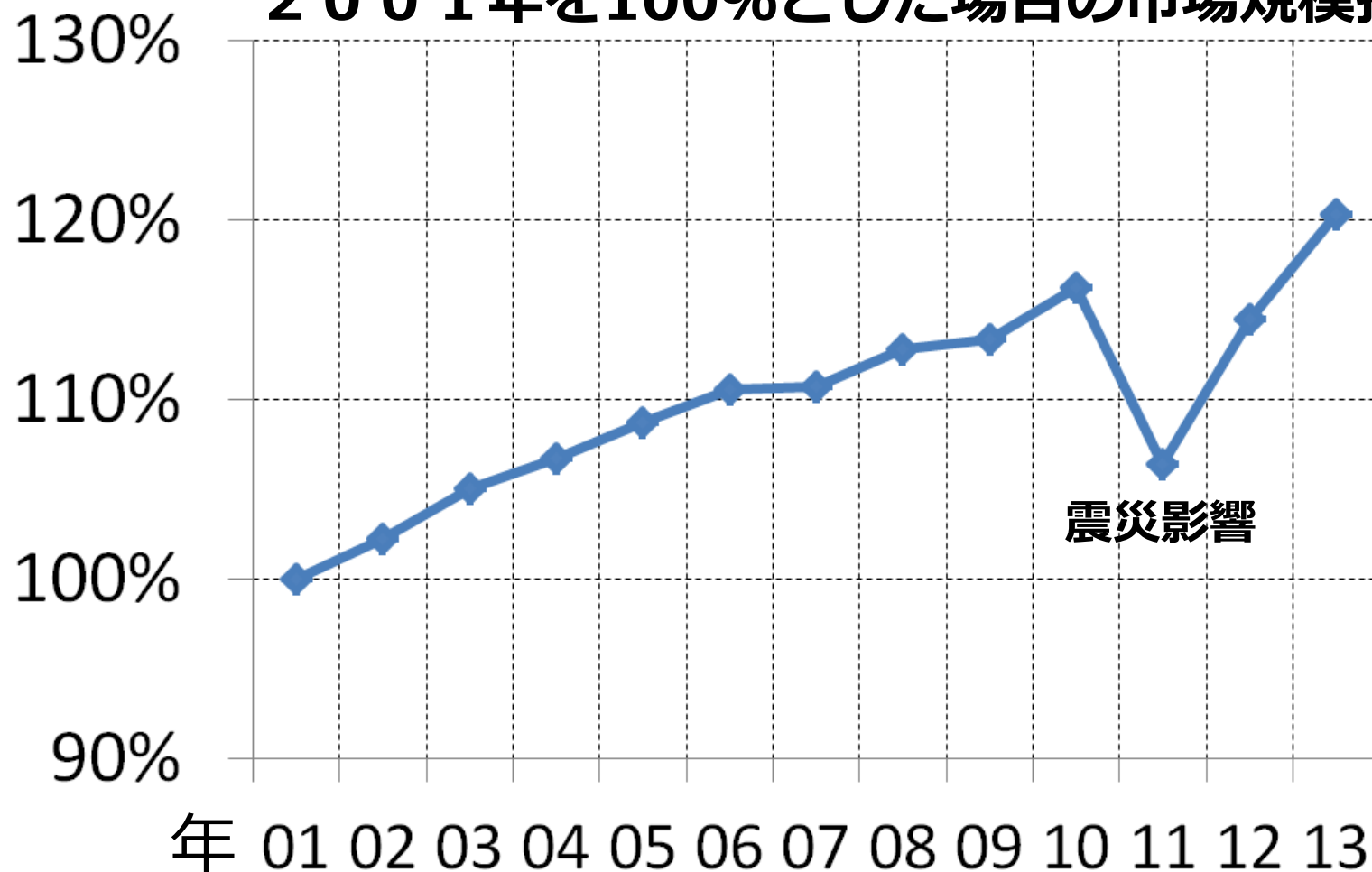
1. 2013年度 概要
2. 2013年度 業績
- ▶ 3. 市場とビジネスモデル
4. 主な取り組み
5. 2014年度 計画

### 3. 市場とビジネスモデル



#### ① ライブ・エンタテインメント市場は堅調に拡大

2001年を100%とした場合の市場規模推移

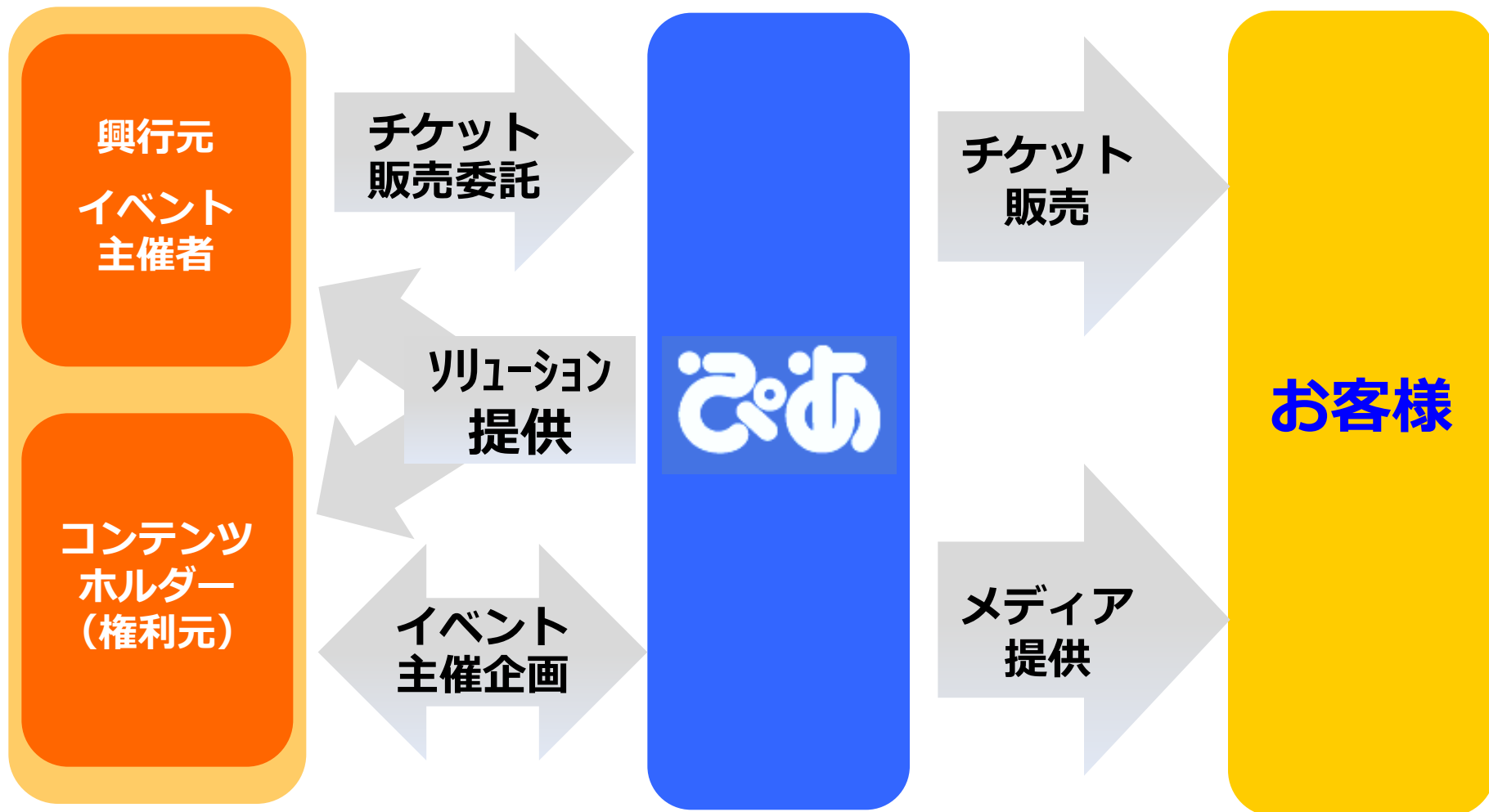


出典：ぴあ総研 2013ライブ・エンタテインメント調査レポート

# 3.市場とビジネスモデル



## ② ビジネスモデル





## ③中期事業計画

2012年度～2014年度（3か年）

### 中期事業計画のポイント

- ① **既存事業の盤石化** 選択と集中
- ② **インターネット**の更なる活用
- ③ **アライアンス**戦略の推進

1. 2013年度 概要
2. 2013年度 業績
3. 市場とビジネスモデル
- ▶ 4. **主な取り組み**
5. 2014年度 計画

# 4. 主な取り組み 既存事業の盤石化①



主催(共催/出資)興行を拡大 話題の公演にも出資参画



ザ・ローリング・ストーンズ  
「14オン・ファイアー ジャパン・ツアー」



ポール・マッカートニー  
「アウト・ゼアー ジャパン・ツアー」(2013)



「TOKYO METROPOLITAN ROCK  
FESTIVAL 2013」

# 4. 主な取り組み 既存事業の盤石化②



## ソリューション・ビジネスの多面的展開

※以下 代表事例

【会場サポート】



【興行主催者サポート】



【スポーツ団体サポート】



# 4. 主な取り組み 既存事業の盤石化③



人気アーティスト特集のMOOK本が好調

話題情報のMOOK本をタイムリーに刊行



販売好調の「食本」シリーズ、エリアを拡大

「究極のレストランin名古屋」好評



# 4. 主な取り組み インターネット①



チケット販売の75%がインターネットでの販売となる  
スマートフォンでの利用ユーザー数がPCを上回る勢い

【TOPページ】

【スマートフォン・携帯】



インターネット販売の比率上昇！  
「ぴあ会員」1,500万人突破

スマートフォン専用サイトの  
利用ユーザー数が拡大！

# 4. 主な取り組み インターネット②

イベント興行主様向けにWeb委託販売を開始  
「チケットぴあ」Webサイトにてポイントプログラムをスタート

イベント興行主様

試運転中

Web窓口

公園で公演も可能?!

使い方は色々あなた次第♪

場所・ジャンル  
問いません!

サクッとぴあの  
Web窓口へ登録!

チケットぴあの  
サイト上で告知!

チケットの売れ行きが  
いつでも確認可能!

時間短縮!  
効率UP!

集客率UP!?

あなたのイベントをチケットぴあで売れる

## ぴあ P ポイント

### サービスの概要

なるほど!



イメージはこんな感じです!



## 4. 主な取り組み アライアンス-KDDI①

ぴあとKDDIの協業ブランド「uP!!!」にて事業展開中  
auスマートパス会員向けを中心にチケット情報サービスを展開



- ① auスマートパス会員向け特別先行販売を実施
- ② エンタテインメント情報サイト「uP!!!」展開



# 4. 主な取り組み アライアンス-KDDI②



## uP!!!ブランドでのライブ開催など更なる連携強化へ

初のオリジナルイベント  
「uP!!!SPECIAL MUSIC COMPLEX2014, Spring」



ウルフルズ



サンボマスター



THE BAWDIES

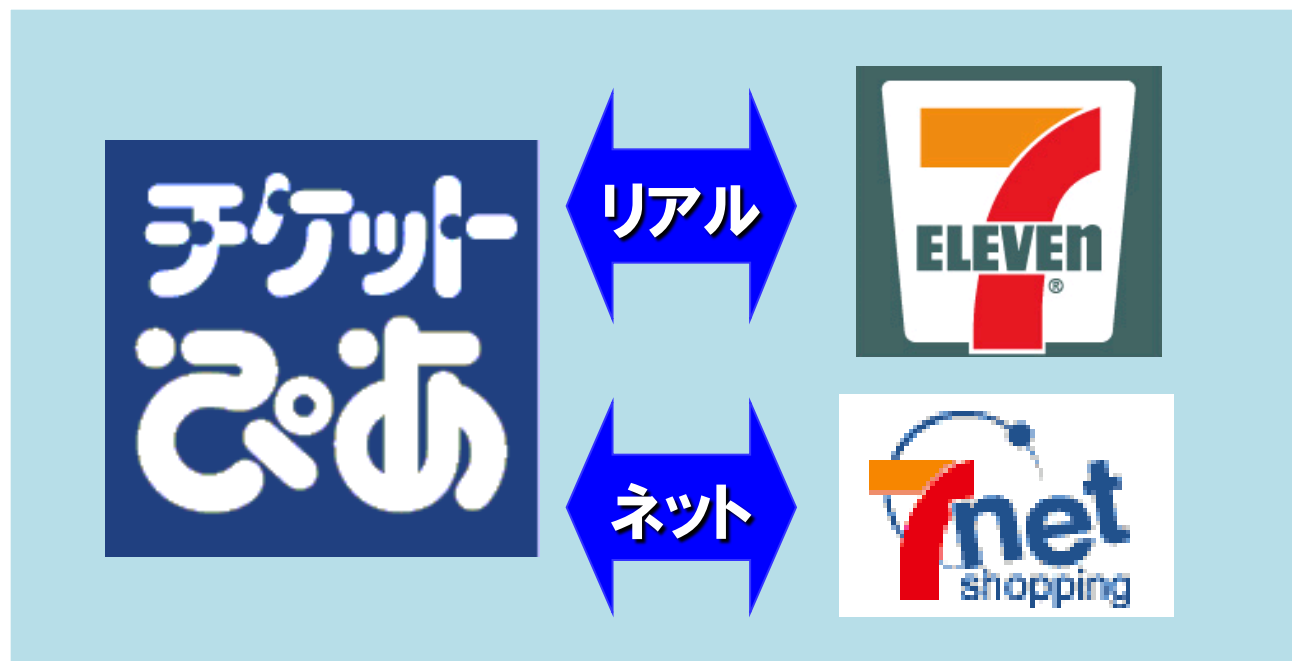
スペシャルライブ  
「uP!!!SPECIAL」  
BEAST



# 4. 主な取り組み アライアンス7&iグループ°

チケット事業の協業は順調に拡大

店頭プロモーションや7 & iグループ各社との連携



店頭フリーペーパー  
7ぴあ

# 4. 主な取り組み CSR活動他①

「P F F (ぴあフィルムフェスティバル)2013」を開催  
 ～「映画の新しい才能の発見と育成」をテーマとする自主映画の祭典～



## 第35回 P F F 2013



■ P F F 出身監督の活躍  
 2007年 P F F グランプリ受賞、  
 2009年 P F F スカラシップ獲得の  
 石井裕也監督が  
 第37回日本アカデミー賞にて  
 最優秀「作品賞」「監督賞」  
 を含む13賞を獲得！

■ 新しい才能が海外でも高評価

P F F 2013 審査員特別賞作品

「山守クリップ工場の辺り」 (池田暁監督)

- ・ バンクーバー国際映画祭 コンペティション部門  
 「Dragons & Tigers Award」 グランプリ受賞
- ・ ロッテルダム国際映画祭 コンペティション部門  
 「タイガーアワード」にてグランプリ受賞

# 4. 主な取り組み CSR活動他②



## CSR活動

## IR活動

ぴあがCSR活動として支援する  
一般社団法人「チームスマイル」による  
エンタテインメントを通じた  
復興支援活動が本格化

「個人株主懇談の集い」を  
首都圏の株主様対象に2回開催



ライブエンタテインメント専用シアター  
チームスマイル／豊洲PIT（ピット）

## 4. 主な取り組み コンプライアンス



### 【不祥事に対するお詫び】

昨年10月公表の当社出版物における印刷部数の虚偽の報告、及び今年2月の「チケットぴあ」Webサイトにおいてクレジットカード決済をされた一部のお客様に、ご利用代金を二重に請求してしまう事案が発生しました。

皆様からの日頃のご期待やご信頼を損ねる結果を招きましたことを心より深くお詫び申し上げます。

### 【コンプライアンスについて】

当社では、コンプライアンス体制の強化と再構築を最重要事項と位置づけ、経営体制を強化し、再発防止に取り組んでおります。

1. 2013年度 概要
2. 2013年度 業績
3. 市場とビジネスモデル
4. 主な取り組み
- ▶ 5. 2014年度 計画

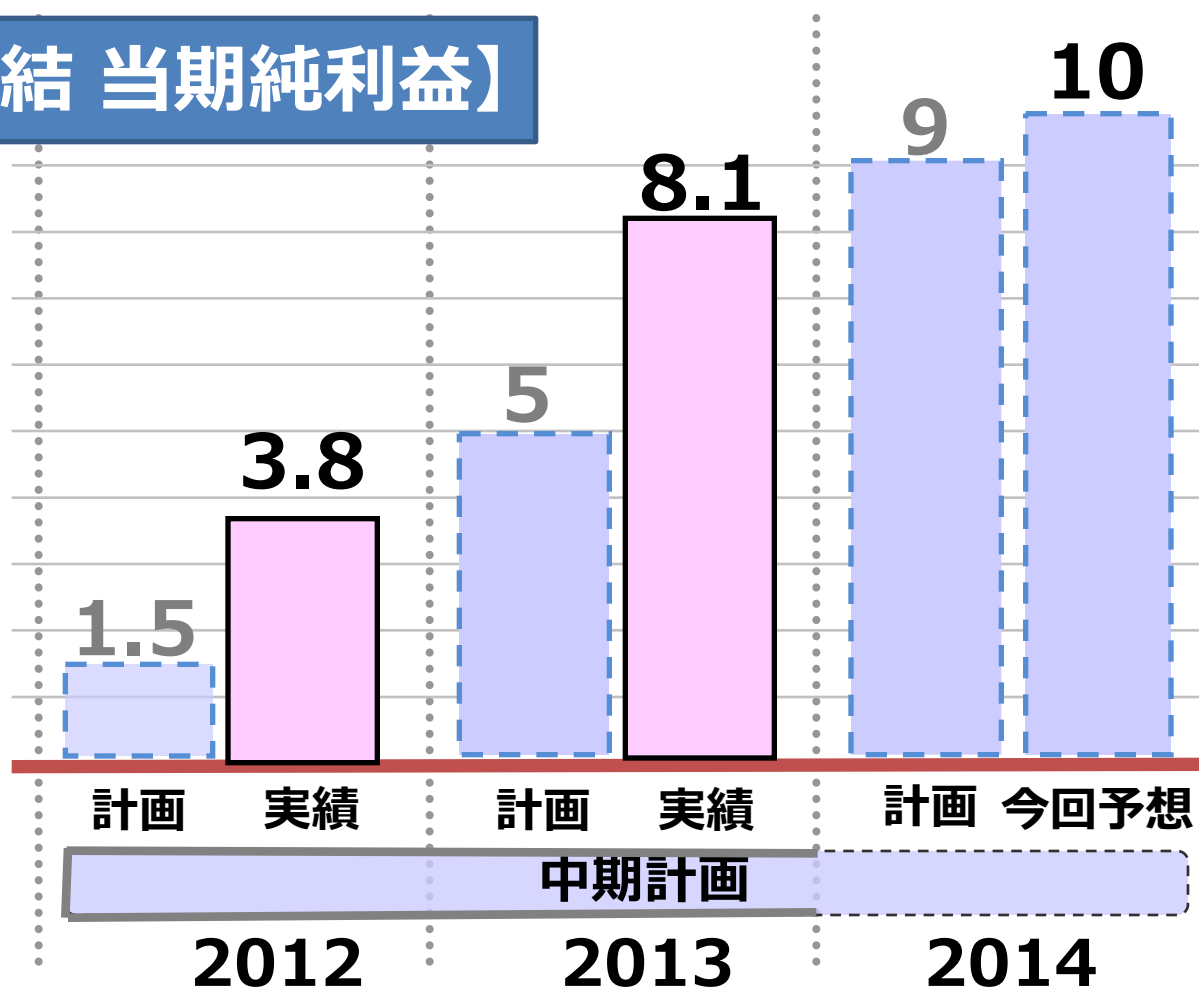
# 5.2014年度 計画 中期計画



2012年度、2013年度は計画を上回って達成。

2014年度の当期純利益の目標9億円を10億円に上方修正

【連結 当期純利益】

(単位:億円)



 中期計画  
 実績数値

# 5.2014年度 計画 業績予想



2014年度は3カ年の中期事業計画の最終年度  
安定黒字基盤の確立と再建モードから成長モードへの総仕上げ

単位:百万円

【連結PL】	上期		通期	
	【2013年度】	【2014予想】	【2013年度】	【2014予想】
売上高	64,120	60,000	128,138	118,000
営業利益	537	650	899	1,100
経常利益	540	650	899	1,100
純利益	386	600	813	1,000
1株あたり配当金	—	—	10.00円	12.00円



# 5.2014年度 計画 株主還元



ぴあグループの株主還元は、中長期の事業及び投資環境等の経営状況を踏まえた上で「配当政策」「自己株式の取得」「株主優待」の3つを軸に展開

**還元前の当期利益**

**30%目安**

**配当**

**自社株買い**

**優待**

**配当は連結の配当性向20%程度を目安とし、1株12円と予想**

מיק